



ひさやま

No.86

2022.8.8

議会だより

発行 福岡県久山町議会



久山町の米づくり
将来ぼくがやります!!

令和4年 5月臨時会 6月定例会

6月定例会一般会計補正予算	2
久山町議会で決まったこと	3
久山町議会活動NEWS	3
とびかう論戦! (6人が一般質問)	4~9

まくらならし(田植えの準備)を手伝う少年 (令和4年6月18日撮影)

(関連記事 裏表紙「かけ橋」)

議会だよりは議員の手で町内全戸に配布しています。

久山町教育委員の任命同意

(全員賛成)(再任)



とよかま やすき 豊釜安樹氏
(下久原区)

町道路線の廃止

辻畑地区の開発に伴い、町道辻畑2号線および辻畑3号線を廃止します。



中久原辻畑地区

6月定例会 一般会計補正予算

○指定ごみ袋支給事業費

916万円

令和4年6月1日現在の世帯主に対して、指定ごみ袋(大)20枚を7月中旬頃にレターパックにて各家庭に配布します。



燃えるごみ袋(大)10枚入を2袋配布します

○学校給食教育振興費

2113万円

国の交付金を活用し、2学期に限り、小学校は給食費全額を負担し、中学校はランチサービスタ代相当額を助成します。

※町外通学生徒の世帯は、別途申請が必要(条件あり)

○ヘルスC&Cセンター

管理運営事業費

462万円

ヘルスC&Cセンター・メンタルヘルス棟の空調設備が故障したため、入れ替えを行います。



ヘルスC&Cセンター・メンタルヘルス棟

久山町議会で決まったこと

令和4年 5月臨時会・令和4年 6月定例会 議決結果一覧表 [○：賛成 ●：反対]

議案番号	議案名	採決結果	阿部文俊	久芳正司	阿部哲	本田光	末松裕	阿部恒久	山野久生	荒巻時雄	佐伯勝宣	只松秀喜
5月臨時会	22 専決処分の承認を求めること	承認	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
	23 専決処分の承認を求めること	承認	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
	24 久山町議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	●
	25 久山町特別職の職員で常勤の者の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	●
	26 久山町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
6月定例会	27 久山町教育委員会委員の任命同意	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	28 工事請負契約の締結	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	29 備品購入契約の締結	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	30 町道路線の廃止	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	31 令和4年度久山町一般会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長に表決権はありません

今回の議案 町長提案…5件

5月臨時会 会期1日間
5月27日

今回の議案 町長提案…5件

6月定例会 会期11日間
6月3日～13日

久山町議会活動NEWS

久山町消防団消防ポンプ操法大会を 激励にいきました

令和4年6月14日・15日

広報特別委員会副委員長 阿部 恒久

6月19日の久山町消防団消防ポンプ操法大会に向け、訓練に励んでおられる各分団を6月14日と15日に、町議会議員で激励に行きました。（6月14日は小型ポンプの訓練日、6月15日は、自動車ポンプの訓練日でした。）

消防団消防ポンプ操法大会は、新型コロナウイルスの影響で昨年まで2年間は中止となっていました。3年ぶりの開催となりました。消防団員にとって消防ポンプ操法大会は、消防技術の向上と団員の団結力強化のための大切な大会です。

昼間の仕事にも関わらず、毎日夜遅くまで操法訓練に励んでおられます。

火災や風水害から町民の生命・財産を守るといった崇高な使命感のもとにがんばっておられる団員の皆さまに敬意を表すると共に感謝いたします。



操法訓練激励状況

一般質問 6月6日～7日 質問議員6名

町民のみなさまの生活にかかわる大切な内容について、議員が町に対して質問を行います。

一斉休校や感染不安などでの 不登校の状況は

教育長…近年増加傾向にある



あべ 哲 議員

問 阿部

新型コロナウイルス感染症も3年目となり、児童・生徒の学校生活において、一斉休校や感染不安などで生活リズムが乱れやすく不登校が増加していると聞か、久山町の昨年の状況と新学期の状況は。

答 教育長

本町の不登校の状況は、近年増加傾向にある。5年前の平成

員を配置し、学習指導や集団生活への適応ができるよう支援し、現在中学生4名が通室している。

公共交通（イコバス）の
環境整備について

問 阿部

イコバス停留所の改善や設置が進んでいない。猪野上久原回りの準幹線および町内巡回ルートはバス停の表示のみで、計画的にベンチや雨よけなどバス停留所の環境整備の考えは。

答 町長

今まで交通計画の整備として町外への円滑なつなぎだけを重視していたが今後は町内循環を含めて停留所などにも目を向け、整備を積極的に進めていく。



上久原 上ヶ原バス停

問 阿部

バス停だけの考えではなく、歩きたくなるまちづくり、歩きたくなる公園づくりと健康づくりのまちづくり、ただバス利用者がいるか、いないかではなく、全体的な久山町のまちづくりとしてのバスの環境整備の考えは。

答 町長

今後バス停の今までの利用の仕方と違う利用目的というのはいろいろヒントがある。高齢者の方々が散歩しながらバス停で休憩しようというのの一つだと思ふ。今後バス停の在り方について検討したい。



猪野 久原本家前バス停

ほかの質問

第4次久山町総合計画初年度からの農林業の進め方について

とびかう論戦!

久山町地球温暖化対策の具体化は

町長・町民が参画の場をつくりCO₂削減を検討したい

問 本田

日本の温室効果ガス削減目標は2030年度において、2013年度比46%削減、2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロ目標を掲げているが、異常な豪雨、台風、猛暑、森林火災、干ばつ、海面上昇、地球温暖化が大問題になっている。また、新型コロナウイルスなど新しい感染症も発生している。このことは森林破壊や地球温暖化が背景にあると考えられる。



日本共産党
ひかる
本田 光 議員

久山町地球温暖化対策実行計画の策定進捗状況は。

答 町長

久山町は地球温暖化対策実行計画（事務事業編）を2017年度に策定している。町が実施している事務および事業に伴って排出される温室効果ガスの削減を推進するもので、目標の内容としては、2022年度温室効果ガス排出量を2013年度比30%削減、2030年度の排出量を40%削減としている。本年度については、策定から5年が経過しているので現状の排出量の調査を実施し、計画の見直しを行う予定である。

問 本田

実行計画策定と具体的な施策づくりには、専門的な知見を生かすことが必要だと考える。適正なコストで実施する制度づくりは、地域の知恵を生かし、住民説明会等を行い住民が意思決定に参加し、進めていくことが重要だと考えるがどうか。

答 町長

今までの事務事業編は、公共施設等の削減目標で行っていくことでスタートしている。当時の2018年度という状況と脱炭素、温暖化に対する取り組みは大幅に変わってきている。目標値に到達しないのではないかとこの問題も危惧される。専門家、環境省を含めて議論する場を設けながら、町民参画の場をつくりCO₂の削減につながるよう手続きを検討していきたい。

問 本田

今年4月施行の「プラスチック資源循環法」が成立した。久山町における「排出・回収・リサイクル」の取り組みについて、地球温暖化等々を含んで町民一人一人が私だったら何ができるのかという自覚を高める啓発等が必要ではないのか。

答 町長

自然を守る啓発活動に力を入れた。福岡市のプラスチック製品20品目に分けて回収を再利用するモデル事業、町も市と協議し方向性を進めたい。

ほかの質問

久山町上久原土地区画整理事業について

質問の内容は事前に通告し、持ち時間1時間（答弁を含む）の範囲で一問一答で行います。一問一答とは、質問・答弁を理解するまで繰り返す方法です。

「防災体制について」 避難訓練・防災訓練はどのように考えているか

町長.. 大災害に備え、自主防災組織とのつながり
を深めるためにも訓練は必要だ



あべ つねひさ 議員
阿部 恒久

問 阿部

防災専門官は採用できたのか。

答 総務課長

令和4年度の当初予算において防災専門官の採用予算を承認していただいているが、4月1日時点では採用できていない。

問 阿部

採用できていないのは、人材に問題があったのか、年収に問題があったのか。

答 総務課長

自衛隊に対しあっせん依頼を

したが、退官者が自衛官として再任用を希望されたので、自衛隊の方からはあっせんできなかった。

問 阿部

今年度の採用は難しいということでも来年度になるのか。

答 総務課長

10月退官予定者のあっせんについて報告を受けており、その方の退官に合わせて採用の手続きを考えている。

問 阿部

今年度の各消防団の人員は確保できたのか。

答 総務課長

本部分団は定数15名に対し13名、各分団の定数は概ね25名に対して、第1分団17名、第2分団21名、第3分団15名、第4分団16名、第5分団22名、第6分

団20名となっている。
なお、広報啓発班として女性消防隊を編成しており、現在8名の団員が活動している。

問 阿部

災害時の避難行動要支援者名簿の登録について、登録者数を教えてもらいたい。

答 福祉課長

5月末時点での名簿登録者数は、猪野34名、上山田26名、下山田25名、草場4名、上久原17名、中久原21名、下久原29名、東久原17名で、合計173名となっている。

問 阿部

この名簿については、本人や家族の同意に基づき自主防災組織や民生委員などに情報提供し、日頃の見守り活動や災害時の支援に活用する事になっているが、本人や家族の同意について問題はなかったのか。

答 福祉課長

173名については、全て同意を頂いている。

問 阿部

防火用水の管理体制は、総務課が行っているのか。

答 総務課長

町内の小川や水路を利用した自然水利は、各地域の管轄分団で把握および管理をしている。防火用水は農業用水も兼ねているので、主に水利管理者が日常管理を行っている。また、防火水槽は、管轄する分団による定期的な清掃の徹底を指導している。



木寄組合 防火水槽

問 阿部

5月29日に福岡県総合防災訓練が開催された。久山町においても避難訓練、防災訓練は必要だと思つた。

答 町長

近年久山町では大災害は発生していないが、いつ発生するかは分からない。今後それに備え自主防災組織とのつながりを深めるためにも訓練は必要だ。



ほかの質問

健康福祉について

とびかう論戦!

流通関係の大規模施設が及ぼす

影響と対策は

町長・関係各課や外部機関との連絡調整で住環境を保つ

問 荒巻

流通関係の倉庫建設や計画が多くある。町にとっては税収増、雇用・人口増の可能性、土地所有者の収入等メリットはあるが、大規模施設は圧迫感や不安もある。住民にとっての影響や不安感に対する対策を示してほしい。

①交通対策について

答 町長

都市計画法に基づき協議して、調整をかけている。

問 荒巻

交通対策については、建設前に施工会社等と打ち合わせ願いたい。

答 町長

現場を行政が知った上で開発の時点で対応をとる。

問 荒巻

②民家に近い場所の環境対策（騒音・日照権・プライバシー保護・夜間作業の照明等）について

答 町長

開発時点で指導している段階で、今後生じるであろう問題も町の方から働きかける。

問 荒巻

倉庫内の作業音・夜間照明・敷地内の排水問題等があるが、地域内の人がどのような不安を抱えているかの調査をして対処できないか。

答 町長

施設が建ったらどうなるのかの観点を持って業務に取り組む。周りの家、状況等把握した上でそういう気持ちを持ち、着眼点が生まれ、問題の解決につなげる。

問 荒巻

③安心・安全についての住民説明会について

答 町長

住民がどんな不安を持っているのか把握するのが大切であり、地域からも上げてもらう事が大事で、町・地域で要望があれば企業と協議する。

問 荒巻

説明会を町が率先して開けないか。

答 町長

町が企業誘致している事業でないので企業主催になるが、住民が不安を抱えているのを伝え、それを和らげるのに必要な説明会の開催には行政の責任で強く言っていく。

問 荒巻

④新設時に災害時避難場所の協力要請について

答 町長

企業も町と連携したいと考えていて、地域との関わりも大事な時代となってきた。避難場所の協力要請はやっていき、どういふ形ができるのかの提案や要望もしていく。

問 荒巻

町民への影響等が後回しになっているように感じるが、問題が生じてからでは遅い件もあり、もっと先に対策を願いたい。

答 町長

このような開発は時代の流れの速さによっていろいろな理由で加速し現行の法律・制度が追いつかず、今後しっかり検証し町としての役割を果たしていく。



あらまき ときお 議員



大規模施設と敷地造成（辻畑地区）

ほかの質問

農業用水路の維持管理と濁水対策について

中学校給食導入は

教育長…今はまだ議論する時ではない



議員 勝宣 佐伯

答 教育長

2週間前からの注文となっている。



問 佐伯

利便性を考えた場合、2週間前というのは喫食率がなかなか伸びないのでは。当日でも対応できる等の利便性の向上が喫食率を上げるポイントでは。

答 教育長

業者とも相談し、学校の負担等を考え、現在、2週間前の設定をしている。

問 佐伯

現在、県内60の市町村で中学校がランチ式なのは、久山を含め四つしかない。その一つ、太宰府市もデリバリー式給食に移行するということ。久山も未

実施のままランチ式でいいのか。完全給食導入を視野に入れた、生徒らの食育議論が必要ではないか。

答 教育長

栄養面でもランチ式は業者の栄養士の管理の下、安心して食べられる。まだ始まったばかり。より充実させる方策を考え、就労家庭支援にも努めていきたい。以上の点からすぐに完全給食導入を議論する時ではない。

脱炭素社会実現への取り組み

問 佐伯

4/19町のカーボンネガティブ^{*1} & ネイチャーポジティブ^{*2}宣言が新聞記事になっていたが。

答 町長

国が目指すカーボンニュートラルの目標に向け、町も積極的に取り組んでいくことを表明する宣言だ。

問 佐伯

少し詳しく教えてほしい。

答 町長

町も先人たちが守ってきた緑の価値を上げるため植林・林業から入り、農業も一部やっていきたい。生態系に配慮し、今まで守られてきた緑という価値に対し、プラスアルファを生み、クレジット化していく新たな取り組みである(ジョークレジット制度)。ただ、まだ実証段階。クレジットの排出量が数値化できれば、その金額が農家に入っていく仕組みを作る。次世代の就農者育成につなげたい。

ほかの質問

上久原土地区画整理事業について

※1 カーボンネガティブ
ゼロカーボン、カーボンニュートラルの次のステージとなるもので、CO₂の吸収量が排出量を上回る状態であることを表す。

※2 ネイチャーポジティブ
自然を増やしていくことを意味しており、生物多様性を考える際によく使われるキーワード。久山町においては、自然資源をCO₂の吸収源として役立てるとともに、生態系の維持・改善にも役立てることを意識して取り組むことを表す。

※3 ジークレジット制度
省エネルギーの導入や森林経営などの取り組みによる、CO₂などの温室効果ガスの排出削減量や吸収量を販売可能な「クレジット」として国が認証する制度。



問 佐伯

何日前から注文できるのか。

答 教育長

最新で23%である。微増ではあるが喫食率は確実に増えている。

問 佐伯

現在、中学校ランチサービス(以下、ランチ式)の喫食率は。

とびかう論戦!

道路と水路の安全対策について

都市整備課長…地元の区長と相談して進めていきたい

問 久芳

上久原、中久原の通学路について町長は、危険性はある、町民の安心・安全を守るのは義務と考える、考えられる範囲は工事もしなければならぬと思うと述べられた。進捗があれば聞きたい。

答 都市整備課長

現地において床版をかけるなど高低差が生まれ危険な状況になる。ふた架け工事では安全な通学路とはなり得ない。今後の対策は、校区安全対策委員会や通学路安全推進会議等で協議し、地元の区長と相談しながら進めていきたい。



久芳 まさし 議員

上久原土地区画整理事業について

問 久芳

昭和62年小早川元町長は、上久原を二分してでも事業を成立させたい強い思いで現在の土地区画整理事業の区域を定められた。反対者の賛同を得るため推進委員も発足された。この区画整理事業の発足はとても厳しい状況であったことを町長はご存じないと思うが。

答 町長

状況はある程度把握しており、反対・賛成の方がおられながらも組合を設立して事業に至ったと理解している。

問 久芳

私の理解では、町は県道猪野篠栗線の早期開通、人口増加を目指し、区画整理事業に関わる費用は全て町がみる、地権者が費用を出すことは一切ない、地権者は平均減歩率20%に算出された減歩率の

土地を提供することの提案を信用し合意した。合意の要因は町の提案にあったと納得しているか。

答 町長

ももとのスタートとして、上久原の人口は8行政区で2番目に少なく、そういう対策も必要だったと思う。区画整理であるため公費を投入する場面もある。従って、町の発展につながっていく事業であると捉えられたのは当然だ。町として費用を負担できるもので、できないものが区画整理事業にはあるので、そういうものに従って進めてきた事業である。

問 久芳

私が問題だと思う未施工は、1カ所は事情があり着工に至っていないが、他の未施工と称されているのは、工事が未完成の場所である。

このような未完成箇所は全て完成させるべきでは。

答 町長

完了公告が行われ、その後追加の工事が必要と分かってきたことに対して、それが発生した要因を確定しない限りは判断できないと思う。そういうことを、組合の方にも、議会の方にも話している。町としても事業完了を目指したいが、追加工事が発生した要因をはっきりしておかないとこの事業は進まないと考えている。

問 久芳

私が思うに、県道猪野篠栗線には車道に沿った幅員3mの歩道があるにも関わらず、6mの緑地帯を設けてあり今は草刈り場。宅地10戸分、3千mの無駄の裏付けは、地権者に負担をかけることなく、町の資金で賄えるという考えからだと思うがどうか。

答 町長

あくまでこの事業は土地区画整理組合として事業を進めてきたと理解している。県道猪野篠栗線、古賀ノ脇線にしろ、町独自の事業を行いつつ、町の公管金も含め負担している。そういう部分はあくまでまちづくりの一環だ。ただ、個人の土地の減歩や個人の土地の整備内容を町が担保する区画整理は通常ではないと思う。事業についてその都度事業変更の中で決まってきたと理解している。



県道開通と急増する新興住宅



幅6m・長さ約500mの緑地帯

かけ橋

表紙に関連した皆さまに町への想いを語っていただくコーナーです。



ふしたに 伏谷組合（下山田区）
あべ たいじゅ 阿部 大珠さん

僕は、剣道とマウンテンバイク競技を楽しむ山田小学校の4年生です。それ以上に僕が興味を持っているのが農作業です。僕の家では、おじいさんが米づくりをしています。今年も5月と6月に田植えをしました。毎日田の様子を見に行ったり草刈りなど大変です。田植えや稲刈りなど地域の方のお手伝いもしています。小さいころは、おじいさんの運転する農機に乗せてもらい、いつもついて回りました。今は、自分が何をしたらおじいさんが助かるかなと考えて手伝いをします。「大珠は、仕事上手やね」といわれるとうれしくなります。おじいさんが作ったお米は、とてもおいしいです。僕の姉は、「白飯が一番うまい」といいます。僕は、これからおじいさんの仕事を覚えて手伝いながら米づくりを勉強したいし、農機の運転ができるようになってほしいなと思います。

議会だよりを



無料アプリ「マチイロ」(株式会社ホープ/福岡市)で議会だよりをご覧ください。

ダウンロードはこちらから



議会を見よう

ホームページで
本会議の会議録を
公開しています

議会だよりもホームページで
ご覧いただけます。(No.68～)



久山町議会ページ
QRコード



久山町議会

検索

議会を聞こう

久山町議会だよりは、朗読ボランティア「あおぞらの会」のご協力により「声の広報」としてCDに録音され、町民図書館・社会福祉協議会で貸し出しを行っていただいています。

議会に言おう

議会・議会だよりへのご意見・ご感想をお待ちしています。

〒811-2592
福岡県糟屋郡久山町大字久原 3632
TEL 092-976-1111
FAX 092-976-2463
e-mail:gikai@town.hisayama.fukuoka.jp

編集後記

令和4年度一般会計補正予算で国庫・県補助金を活用し、生活に直結する事業への予算が可決されました。

コロナ感染も収束の兆しの中、第4次久山町総合計画の具現化が本格的に始まります。

議会だよりが届く頃には、水田は穂肥の散布の頃、稲が無事に収穫される大事な時期です。同じように私たち議員も町の発展のために真剣に議会としてもるもの、事業計画の遂行をチェックする大事な時期となります。

今後も議会だよりにて、皆さまに議会の取り組みを発信してまいります。

(末松裕)

9月議会の開催予定

○開会 は 9月5日(月)

○一般質問は 9月6日(火)

議員が町政全般について質問します。

議会は9時30分に開かれます。傍聴受け付けは8時30分から町民生活課窓口にて行います。ただし、新型コロナウイルス感染症の感染状況により、傍聴席の制限がありますので、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。